

残暑お見舞い申し上げます

連

日厳しい暑さが続いており、
すが、皆様にはお元気で
過ぎ、皆様にはお元気で
過ぎ、皆様にはお元気で

今年度は年明け早々に私
たちを驚愕
させるような大災害が
発生いたしま
したが、時の経つのは
早いもので今
年も既に八月を迎え
ております。

能登半島地震で被害に
あわれた皆
様に弔意を表しますと
ともにお見舞
いを申し上げ、一日も
早い復興・復
旧をお祈り申し上げ
ます。

さて、全国的に少子高
齢化・人口
減少が急速に進行し
ておりますが、
本町においては、人
口減少の克服と
地域の活性化に向け
、町民の皆様や
関係機関・団体な
どの方々のご協力
をいただきながら、
知恵を絞り様々
な取り組みを進め
てきております。

近年特に、教育・子
育て支援や若
者定住、女性活躍
、健康の維持増進
の分野に注力して
おりますので、そ
の一例をご紹介します。

まず、教育・子育て
支援につきま
しては、大崎町立の
学校に通う児童・
生徒の給食費を今
年度から全額無償

化するとともに、保
育所などに通
う園児などの保
育料及び給食費
についても無償
化いたしました。

さらに、小・中
学校入学時の
援助金として、
児童生徒一人
に対し三万円
を支給して
おります。

また、高校生な
どが通学する
ために必要とな
る通学定期券
の購入に要す
る費用の一部
として、月額
最大一万円を
助成する事業
を今年度新た
に創設いたし
ました。

次に、若者定住
策につきま
しては、町内
で新築や中古
の住宅を購入
した場合、民
間事業者が賃
貸住宅などを
建設した場合
の補助金制度
を設けるなど
の定住促進策
を実施して
おります。

また、働く場
の確保策とし
て、事業所
や工場などを
町内で新設・
増設する場合
の補助制度を
これまで以上
に充実いたし
ました。

次に、女性活
躍につきま
しては、あ
らゆる分野に
おける女性の
活躍を目的
とした女性活
躍推進会議や
女性活躍支
援セミナー
事業を今年
度新たに創
設いたしました。

次に、健康の
維持増進につ
いてでございます
が、まず昨年
五月に季節
性インフル
エンザと同
等の五類感
染症に移行
した新型コ
ロナウイルス
感染症は、
いまだに予
断を許さな
い状況が続
いているこ
とから、国
や県から示
される方針
などを考慮
しながら秋
開始ワクチ
ン接種に
向けた準備
を進めて
いるところ
であります。

また、五十
歳から発症
率が高くな
り、八十歳
までに三人
に一人が発
症すると
も言われて
いる帯状
疱疹の発
症・重症化
予防を目的
に、帯状
疱疹ワクチ
ンの任意
接種費用
の一部助
成も今年
度から実
施して
おります。

さらに、
町民の皆
様が安心
して生活
していく
には身近
な医療機
関は必
要不可欠
な存在で
ありますが
、近年町
内では医
療機関の
閉院が続
いている
ことなど
から、町
内に診療
所を開
設してい
ただくた
め、整備
費用の一
部として
最大一億
円を支
援する制
度も今年
度創設
いたし
ました。

また、高
齢や身体
の障がい
などで移
動が困
難な方
の通院
や買い
物など

に係る移動
手段を確
保する施
策として
、タクシー
利用券を
配布する
事業も今
年度から
の新規事
業として
実施中
であります。

この他にも
、山積する
課題解決
に向け引
続き努
めてまい
りますの
で、皆様
方のご理
解・ご支
援をよろ
しくお祈
り申し
上げま
す。

立秋を過ぎ
ましても、
なお暑さ
が続いて
おります。
皆様にお
かれまし
ては、残
暑厳しい
折から、
熱中症に
もご留意
のうえ体
調を崩さ
れませ
んよう
にご自
愛くだ
さい。

ご家族の
皆様
が健やか
な日々
をお過
ごしく
ござい
ますよ
うお祈
り申
し上げ
残暑
のごあ
いさつ
といた
します。

令和六年晩夏

大崎町長
他職員一同